

新型コロナウイルス感染症対策に係る
令和4年度実施計画登載事業の効果検証等について

令和6年3月
高知市

1 はじめに

令和4年度における新型コロナウイルス感染症対策は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」といいます。）なども活用して、令和3年度に引き続き、様々な事業を実施しました。臨時交付金を活用して実施した事業については、事業終了後に効果を検証し、結果を公表することとされています。

今後も、この評価・検証結果を踏まえ、市民の生活を守り、地域経済活動の維持・回復に向けて、効果的かつ効率的な事業を実施していきます。

【参考】国の予算及び本市への配分額（令和2～4年度）

5 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

(1) 国の予算及び本市への配分額

R2～4年度 交付金累計 103.2億円

【令和2年度】	【令和3年度】	【令和4年度】
国予算 第1次補正予算 1兆円 (R2.4.30成立) ○地方単独事業 0.7兆円 ○国庫補助事業 0.3兆円 第2次補正予算 2兆円 (R2.6.12成立) ○事業継続・雇用維持 1兆円 ○地域経済活性化 1兆円 第3次補正予算 1.5兆円 (R3.1.28成立) ○地方単独事業 1兆円 ○即時対応分(県分) 0.2兆円 ○国庫補助事業 0.3兆円 高知市配分額 小計 59.2億円	国予算 令和2年度から3年度への繰越分 0.1兆円 補正予算 6.8兆円 (R3.12.20成立) ○地方単独分 1.2兆円 (うち1兆円) ○国庫補助事業 0.3兆円 ○協力要請推進枠・即時対応(県) 5兆円 ○検査促進枠分(県) 0.3兆円 高知市配分額 小計 24億円	国予算 新型コロナウイルス感染症対策予算等 1兆円 (R4.4.28閣議決定) ○R3→R4繰越 0.2兆円 ○R4予備費 0.8兆円 令和3年度から4年度への繰越分 ○国庫補助事業 0.3兆円の内訳 新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費 (R4.9.20閣議決定) 0.6兆円 第2次補正予算 0.75兆円 (R4.11.8閣議決定) (1)国庫補助事業 0.45兆円 (2)検査促進枠分(県のみ) 0.3兆円 高知市内示額 小計 20億円
		高知市配分額(内示含む) R4.4配分 3.0億円 地方単独事業 R4.4配分 8.8億円 原油価格・物価高騰対応分 R4.6配分 0.6億円 R4.9内示分 7.6億円 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金 [未確定]

(2) 令和4年度活用可能額の算出

【令和2年度】	【令和3年度】	【令和4年度】					
執行済額 47.5億円	執行済額 17.5億円	当初 11.2億円	6月補正 13.5億円	7月補正 3.2億円	9月補正 6.3億円	11月補正 11.0億円	12月補正 2.2億円 (今回の補正)
	R3→R4繰越(執行中) 2.4億円	計 45.2億円(執行中)					

R3合計 19.9億円

R4合計 47.4億円 (臨時交付金配分額については、**全額予算化**)

※ 臨時交付金事業は、今後、執行不用も想定されることから、臨時交付金を有効活用するため、予算は**配分額以上に措置**している。

令和4年度 臨時交付金 活用可能額 35.8億円

2・評価・検証結果

(1) 市民の感染拡大防止及び感染症対策

※ 「補助単独」欄については、国庫補助事業等の地方負担分に臨時交付金を充当する事業は「補」、それ以外で高知市が単独で実施する事業は「単」表記としています。

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果
1	単	高齢者施設等入所前PCR検査事業費	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、高齢者施設等に入所する際のPCR検査に係る費用を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	2,255,000	2,255,000	高齢者施設等に入所する者が希望してPCR検査を受ける際の費用の助成を110件行った。	高齢者施設等への入所前にPCR検査を受けることによって、高齢者施設等での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減し、感染拡大の防止につながった。
2	単	庁舎管理費	文化・スポーツ系施設及び庁舎・学校等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、衛生用品やWEB会議用機器等を購入・導入するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	5,973,432	5,972,000	A. 来庁市民及び職員への新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、市庁舎において、主に下記の対策を実施した。 ①庁舎各出入口やエレベーターホールにアルコール消毒液を設置し、手指消毒の励行を呼びかけ【アルコール購入実績1,020L】 ②来庁者対応の多い窓口（カウンター）に飛沫感染防止用の透明セロファンを設置するとともに、定期的に交換【透明セロファン購入実績1,000m】 ③各トイレにおいてエアジェットタオルを使用停止し、ペーパータオルを設置【ペーパータオル購入実績12,180袋（200枚入）】 ④Web会議用の機器【プロジェクター2台、Webカメラ2台、マイクスピーカー2台、拡張マイク8台】を購入し活用 B. 除菌ウェットシート、薬用ハンドソープ、除菌アルコール等の消毒用品や、換気のためのサーキュレーター等を購入し、たかじょう庁舎、学校、各施設内に配備した。	A. 一部職員が新型コロナウイルス感染症に感染したものの、県内での感染拡大期においても庁舎（職場）内でのクラスター等は発生せず、市役所機能を維持することができた。 また各種感染対策を実施することで、来庁者及び職員の感染に対する心理的不安の低減につながった。 B. 児童生徒や職員自身の手洗い、手指消毒及び職場換気などの徹底と併せることで、新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
3	単	スクールバス運行事業費	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、市立義務教育学校 土佐山学舎においてスクールバスを増便するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	8,373,834	8,373,000	通常、市所有のマイクバス4台で運行しているスクールバス運行業務について、民間業者と追加便2台分の運行委託契約を行い、計6台で運行した。	6台とも乗車率が50%以下となり、乗車する児童・生徒の密を回避することができた。
4	単	学校管理費	小・中学校での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、換気・空調設備を整備するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	17,969,688	17,969,000	児童生徒を分散して授業を行うための空調設備を追加整備した（14校17教室）。	児童生徒を分散し、少人数で授業を行えたことで、密を回避し、学校内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
5	補	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、特別支援学校においてスクールバスを増便するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	9,389,714	4,694,000	民間業者に委託し、2台で運行していたスクールバス運行業務について、追加便2台分を別途契約し、計4台で運行した。	従前、90%を超えていた2台の乗車率を緩和し、乗車する児童・生徒の密を回避することができた。
6	単	図書館システム管理費	図書館での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、マイナンバーカードを貸し出し時に利用できるようなシステムを整備するとともに、非接触方式で貸し出し処理ができるよう機器等を改修することで、接触機会の軽減が見込める行政手続きのデジタル化を推進するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	3,419,240	3,000,000	マイナンバーカードを図書貸出カードとして利用できるよう、下記の機器改修及び備品の設置を行った。 セルフ貸出機の改修 5台 カードリーダーライターの設置 82台（内訳：オービディア40台、市民図書館分館・分室42台）	マイナンバーカードを貸し出し時に利用できるようなシステムを整備し、令和5年1月5日から図書利用カードとマイナンバーカードを紐づけるサービスを開始した（令和5年3月末までの登録者は395人）。また、非接触方式で貸し出し処理ができるよう機器等を改修することで、利用者の利便性が向上するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
7	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校での新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、円滑な学校教育活動を継続するため、衛生用品・備品の購入、教室の消毒等を行うもの。	2022年4月	～ 2023年3月	74,878,251	37,438,000	衛生用品の購入、計23校237箇所の手洗い場の蛇口の自動水栓化を行った。	児童生徒及び教職員の手洗い、手指消毒及び換気などの徹底と併せることで、学校内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
8	単	街路市感染拡大防止対策事業費	街路市での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、マスク着用の啓発活動を行うもの。	2022年4月	～ 2023年3月	552,840	552,000	街路市開催時にアルコール消毒液を設置するとともに、出店の各小間にアルコール消毒液を配布した。また、日曜市内でマスク着用の啓発をするための人員を配置した。	街路市内の出入口及び出店小間にアルコール消毒液を設置し、出店者・来客が手軽に手指消毒ができるようになった。また日曜市内ではマスクの無料配布・着用の啓発を行うことで新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止に寄与した。
9	単	よさこい祭り補助金	「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、商店街などの各会場で感染拡大防止策に係る費用を補助するもの。	2022年7月	～ 2023年3月	17,145,000	17,145,000	「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」の開催経費に対し、補助金を交付した。 ・2022よさこい鳴子踊り特別演舞の開催（令和4年8月10日～8月11日） 参加チーム：96チーム、踊り子人数：6,600人	新型コロナウイルス感染症の影響により縮小開催となったが、会場でのバリエードや啓発看板等の設置、検温・消毒等消耗品の購入及び感染対応に伴う人員配置を行うことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の強化につながり、円滑な事業実施ができた。
10	単	土佐のまつり補助金	食のイベント（土佐のおきやく、土佐の豊穰祭等）での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、各イベントで講じる検温、消毒、間仕切り等の感染症対策に係る経費を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	2,400,000	2,400,000	土佐のおきやく及び土佐の豊穰祭等の開催経費に対し、補助金を交付した。 ・土佐の「おきやく」（令和5年3月4日～3月12日） 来場者数:42,834人 ・土佐の豊穰祭（令和4年11月5日～11月7日） 来場者数:16,545人	各イベントで新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、会場入口での検温・手指消毒や検温済みの入場者へシールを貼付する等の感染症対策に取り組むことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の強化につながり、円滑に事業を実施することができた。
11	単	インフルエンザ予防接種費用助成事業費	医療機関の負担軽減及び医療機関の混雑による新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、満1歳から高校3年生までの子どもを対象に予防接種費用の一部を助成することで、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防止するもの。	2022年10月	～ 2023年3月	18,933,550	18,933,000	満1歳から中学3年生までの子どもを対象に、令和4年10月から令和4年12月までに接種したインフルエンザ予防接種費用について、1回当たり1,000円を上限として、申請のあった17,608件に助成した。	新型コロナウイルス感染症との同時流行を予防し、医療機関の負担軽減につながった。また、感染対策に係る家庭の経済的負担軽減に寄与した。
12	補	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブや保育所等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、マスクの購入やトイレ等の改修を行うもの。	2022年4月	～ 2023年3月	46,917,807	15,636,000	A. 延長保育や一時預かり事業等を実施している保育所等のうち、60施設に対し消毒液などの購入または購入に対する補助を実施し、1施設において感染対策のための設備改修を実施した。 B. マスク・消毒液等の購入補助及び蛇口の非接触化等施設整備を実施した。（子育て支援事業11か所、放課後児童健全育成事業90か所）	A. 新型コロナウイルス感染症対策用の消耗品等を購入・使用して対策を継続して行うことで、感染拡大の防止につながった。また設備の改修を行うことで感染拡大の防止につながった。 B. 放課後児童クラブや保育所等での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
13	補	保育対策総合支援事業費補助金	保育所等での新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務の効率化のため、保育業務支援システム等の導入等により、ICT化を推進するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	1,998,400	666,000	民間保育所等7施設からの申請に対し、保育業務システムや翻訳機の導入及びICT機器の購入に係る費用の補助を実施した。	施設内で発生した新型コロナウイルス感染症感染者の濃厚接触者の保護者への連絡機能が強化され、感染拡大の防止に寄与した。また、保育士等の業務効率化が図られ、業務負担軽減につながった。
14	補	保育対策総合支援事業費補助金	保育所等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、ハンドソープ等を購入するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	52,456,943	26,227,000	また、マイナンバーカードのさらなる普及促進を図るため、令和4年12月22日～令和5年2月28日に商品券キャンペーンを実施。マイナンバーカードを保有する市民を対象として、抽選で20,000人に市内量販店等で利用できる商品券を配布した。	新型コロナウイルス感染症対策用の消耗品等を購入・使用して対策を継続して行うことで、感染拡大の防止につながった。
15	補	教育支援体制整備事業費交付金	幼稚園等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、ハンドソープ等を購入するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	366,662	183,000	また、マイナンバーカードのさらなる普及促進を図るため、令和4年12月22日～令和5年2月28日に商品券キャンペーンを実施。マイナンバーカードを保有する市民を対象として、抽選で20,000人に市内量販店等で利用できる商品券を配布した。	新型コロナウイルス感染症対策用の消耗品等を購入・使用して対策を継続して行うことで、感染拡大の防止につながった。
16	補	児童福祉事業対策費等補助金	民間母子生活支援施設等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、マスク等の購入や感染症対策に係るかかり増し経費を補助するとともに、情報共有システムに連携した児童家庭相談システムを改修することで、接触機会の軽減が見込める行政手続きのデジタル化を推進するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	2,495,000	1,247,000	母子生活支援施設への新型コロナ感染拡大防止にかかる消耗品等35点（アルコールディスペンサー、除菌用アルコールタオル、消毒液スタンド、抗原検査キット等）を購入し施設内に配備。対応職員のかかり増し経費を補助した。また、情報共有システムに連携した児童家庭相談システムを改修した。	新型コロナウイルス感染症感染予防を徹底したため、新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。また、施設内で感染者が出た際への対応についても、対応時の衛生用品が充足していることや対応職員へのかかり増し経費の補助により、施設職員の感染拡大防止意識が維持され感染時対応フローに基づいて適切に対応された。システム改修により、デジタル化を推進し、新型コロナウイルス感染症感染予防期間中の対応世帯への接触機会の軽減につながった。
17	単	ふれあいセンターネットワーク環境構築事業費	ウィズコロナ下に対応した新しい生活様式によるコミュニティ活動の活性化を図るため、地域住民が利用するコミュニティ拠点施設「ふれあいセンター」「コミュニティセンター」にWi-Fi環境を整備するもの。	2022年11月	～ 2023年2月	2,970,000	586,000	高知市のふれあいセンター及びコミュニティセンターにモバイルWi-Fiルーターを18台整備した。	地域住民のコミュニティ活動の拠点施設となるふれあいセンター等にWi-Fi環境を整備することで、ウィズコロナ下に対応した「新しい生活様式」によるコミュニティ活動の活性化を図った。
18	単	マイナンバー交付事業（商品券分）	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、特設会場でのマイナンバーカード受取者に対して商品券等を進呈することで、来庁者の分散を図るとともに、マイナンバーカードを保有する市民を対象とした商品券の抽選交付することで、非接触型行政手続きの基盤を構築するもの。	2022年11月	～ 2023年3月	213,513,969	213,513,000	特設会場として設置したマイナンバー交付センターにおいて、来庁者を分散させ本庁舎の混雑緩和を図るため、令和5年2月1日～2月28日に平日受け取りキャンペーンを実施。平日にマイナンバーカードを受け取りに来た市民を対象として、先着2,000人に中心商店街で利用できる商品券を配布した。	平日受け取りキャンペーンに対し、1,775人の市民に対し総額1,775千円分の商品券を配布した。これにより本庁舎の混雑緩和とともにマイナンバーカードの交付率の向上にもつながった。また、中心商店街で利用できる商品券を配布することで、新型コロナウイルス禍で厳しい経営が続いている中心商店街に対する支援にもつながった。
19	単	介護保険施設等衛生用品確保事業費	介護保険施設での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、N95マスクやガウン等の衛生用品を購入するもの。	2022年12月	～ 2023年3月	3,328,930	3,328,000	また、マイナンバーカードのさらなる普及促進を図るため、令和4年12月22日～令和5年2月28日に商品券キャンペーンを実施。マイナンバーカードを保有する市民を対象として、抽選で20,000人に市内量販店等で利用できる商品券を配布した。	商品券キャンペーンに対し、応募枠20,000人を超える46,000人の応募があり、総額200,000千円分の商品券を配布した。これによりマイナンバーカードの交付率の向上につながるとともに、物価高騰の影響を受けている生活者の支援及び新型コロナウイルス禍で厳しい経営が続いている市内量販店の経営支援につながった。
20	単	高齢者施設衛生用品確保事業費	高齢者施設での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、N95マスクやガウン等の衛生用品を購入するもの。	2022年12月	～ 2023年3月	2,156,825	2,156,000	N95マスク（1,100枚）、使い捨て衛生用ガウン（22,000枚）等を購入し、市内の介護保険事業者、高齢者施設等に配布した。	市内の介護保険事業所や高齢者施設等での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。また、配布した事業者からは「クラスター発生時の対応に役立った。」などの声をいただいている。
21	単	高齢者施設等集中的検査事業費	高齢者施設等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、集中的検査に係る抗原定性検査キットを配布するもの。	2022年11月	～ 2023年1月	851,400	851,000	N95マスク（550枚）、ガウン（13,000枚）、アルコール（30本）を購入し、希望のあった高齢者施設等に配布した。	衛生用品の配布を希望する高齢者施設等に速やかに配布することにより、高齢者施設等での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減し、感染拡大の防止につながった。
22	単	障害者施設等衛生用品確保事業費	障害者施設での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、N95マスクやガウン等の衛生用品を購入するもの。	2022年12月	～ 2023年1月	99,825	99,000	厚生労働省から配布された高齢者施設等の従事者向けの抗原定性検査キットを、配布を希望する390施設に配布した。	抗原定性検査キットの配布を希望する高齢者施設等に速やかに配布することにより、各施設における円滑な集中検査を執行することができ、高齢者施設等での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減し、感染拡大の防止につながった。
23	単	青年センター事業費	成人式での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、消毒液や体温計の配備等の拡大防止対策を講じるもの。	2022年9月	～ 2023年3月	322,410	322,000	N95マスクを購入し、新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した障害者施設に配布した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒液や非接触式体温計の配備、座席の間隔を空けるなどの対策を講じるとともに、当日、仕事や都合により参加できない方や、感染予防で式典に出席されない方に向け、YouTubeによるオンライン配信を行った。	新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した障害者施設にN95マスクを配布することにより、更なる感染拡大の防止につながった。 対象者3,503人のうち約67%にあたる2,352人の出席が得られたが、左記のとおり対策を講じることで、クラスター等の発生を防止できた。

(2) 市民生活の支援

No.	補助 単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果	
24	単	新型コロナウイルス感染症対策事業費	新型コロナウイルス感染症陽性者のうち、軽症状者等が自宅療養する間の生活用品等の療養支援及び生活困窮者等に対する生活支援を行うもの。	2022年4月	～	2022年12月	44,928,223	10,802,000	2,000セット分を購入し、支援を希望する自宅療養者等に配送した。	自宅療養者等から、「自宅療養中に、生活用品等を送ってもらい大変助かった」などの声をいただき、療養支援につながった。
25	補	疾病予防対策事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の流行下において、一定の年代の男性に対して風しん検査助成事業及び特定感染症検査等を行うもの。	2022年4月	～	2023年3月	16,242,083	574,000	抗体検査を受けていなかった方にクーポン券を再送した結果、7.8%が抗体検査を受け、そのうち約2割が予防接種を受けた。	抗体検査の受検率の向上につながった。
26	単	民営保育所等副食費負担軽減事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う民営保育所等の休園時や、園児が陽性者・濃厚接触者となった際の欠席期間の副食材料費の保護者負担分を補助するもの。	2022年4月	～	2023年3月	3,019,000	3,000,000	民営保育所等85施設からの申請に対し、在席児童の欠席日数延べ12,512日分の副食材料費保護者負担分を補助した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
27	単	私立幼稚園等副食費負担軽減事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う私立幼稚園等の休園時や、園児が陽性者・濃厚接触者となった際の欠席期間の副食材料費の保護者負担分を補助するもの。	2022年4月	～	2023年2月	1,800	1,000	私立幼稚園1施設からの申請に対し、在席児童の欠席日数延べ8日分の副食材料費保護者負担分を補助した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
28	単	水道事業会計繰出	新型コロナウイルス禍における物価高騰対策のため、水道料金の基本料金を減免に係る経費に対して、一般会計から高知市上下水道局に繰出するもの。	2022年9月	～	2023年3月	307,296,420	307,296,000	口径13mm、20mmの契約者（官公庁除く）及び共同住宅の水道料金等の算定の特例適用者（水道契約者のうち約131,000件）を対象に、令和4年9月検針分から令和5年2月検針分までの水道料金の基本料金を80%減免した。	減免対象者からは、「大変助かった」等多くの感謝のお声をいただき、物価高騰等に直面する市民生活の支援につながった。
29	単	給食事業費（補正分）	新型コロナウイルス禍における物価高騰により家計が圧迫されている子育て世帯の保護者を支援するため、かがみ幼稚園、小中義務教育学校及び特別支援学校の学校給食費について、食費高騰見合い分を負担するもの。	2022年7月	～	2023年3月	47,712,448	47,711,000	児童・生徒等約20,000人の令和4年4月から令和5年3月分の食費高騰見合い分を負担した。	高知市立学校における令和4年度中の学校給食費（保護者負担）を令和3年度の金額に据え置くことができ、子育て世帯の保護者支援につながった。
30	単	市立保育所給食費物価高騰対策事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、市立保育所の給食費について、食費高騰見合い分を負担するもの。	2022年4月	～	2023年3月	5,982,884	5,946,000	市立保育所等における給食食料費の高騰見合い分について負担し、保護者負担となる副食費については4,500円に据え置いた。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
31	単	民営保育所等給食費物価高騰対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、民営保育所等の給食費について、給食費高騰見合い分を給付するもの。	2022年4月	～	2023年2月	59,338,020	59,338,000	民営保育所等98施設からの申請に対し、在席児童延べ105,007人分の給食費高騰見合い分を給付した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
32	単	私立幼稚園等給食費物価高騰対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、私立幼稚園等の給食費について、給食費高騰見合い分を給付するもの。	2022年4月	～	2023年2月	409,500	409,000	私立幼稚園1施設からの申請に対し、在席児童延べ910人分の給食費高騰見合い分を給付した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
33	単	新型コロナウイルス感染症支援事業費（補正分）	新型コロナウイルス感染症陽性者のうち、軽症状者等が自宅療養する間の生活用品等の療養支援及び生活困窮者等に対する生活支援を行うもの。	2022年4月	～	2023年3月	341,257,011	20,227,000	2084セット分を購入し、支援を希望する自宅療養者等に配送した。	自宅療養者等から、「自宅療養中に、生活用品等を送ってもらい大変助かった」などの声をいただき、療養支援につながった。
34	単	水道料金減免事業（R3予算分）	新型コロナウイルス禍における物価高騰対策のため、水道料金の基本料金を減免に係る経費に対して、一般会計から高知市上下水道局に繰出するもの。	2022年9月	～	2023年3月	379,732,000	352,377,000	口径13mm、20mmの契約者（官公庁除く）及び共同住宅の水道料金等の算定の特例適用者（水道契約者のうち約131,000件）を対象に、令和4年9月検針分から令和5年2月検針分までの水道料金の基本料金を80%減免した。	減免対象者からは、「大変助かった」等多くの感謝のお声をいただき、物価高騰等に直面する市民生活の支援につながった。
35	単	水道料金減免事業（重点交付金分）	新型コロナウイルス禍における物価高騰対策のため、水道料金の基本料金を減免するための経費に対して、一般会計から高知市上下水道局に繰出するもの。	2022年9月	～	2023年3月	5,041,000	5,041,000	口径13mm、20mmの契約者（官公庁除く）及び共同住宅の水道料金等の算定の特例適用者（水道契約者のうち約131,000件）を対象に、令和4年9月検針分から令和5年2月検針分までの水道料金の基本料金を80%減免した。	減免対象者からは、「大変助かった」等多くの感謝のお声をいただき、物価高騰等に直面する市民生活の支援につながった。
36	単	学校給食物価高騰対策臨時特例事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、小中学校等の給食費を負担、徴収済の場合は還付に係る手数料も負担するもの。	2022年12月	～	2023年3月	230,998,622	230,965,000	児童・生徒約20,000人の令和4年12月から令和5年3月分の学校給食費を免除し、徴収済み還付にかかる手数料262件を負担した。	支援世帯から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
37	単	市立保育所等副食費物価高騰対策臨時特例事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、市立保育所等の副食費の保護者負担を免除するもの。	2022年12月	～	2023年3月	13,942,262	13,800,000	市立保育所・幼稚園等の在席児童延べ3,180人に対し、令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の副食費を免除した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
38	単	民営保育所等副食費物価高騰対策臨時特例給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、民営保育所等に副食費の保護者負担に相当する費用を給付するもの。	2022年12月	～	2023年3月	51,309,009	51,300,000	民営保育所等88施設からの申請に対し、在席児童延べ11,582人の令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の副食費の負担軽減分について給付した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
39	単	私立幼稚園等副食費物価高騰対策臨時特例給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、私立幼稚園等に副食費の保護者負担に相当する費用を給付するもの。	2022年12月	～	2023年3月	2,377,246	2,300,000	私立幼稚園等7施設からの申請に対し、在席児童延べ972人の令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の副食費の負担軽減分について給付した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
40	単	市立児童クラブ物価高騰対策臨時特例事業費（放課後児童健全育成事業収入減免）	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、公設の放課後児童クラブの保護者負担を免除するもの。	2022年12月	～	2023年3月	91,764,900	91,700,000	公設の放課後児童クラブ保護者延べ12,118名分の令和4年12月から令和5年3月分までの負担金を免除した。	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯の支援につながった。
41	単	放課後児童クラブ物価高騰対策臨時特例事業費補助金	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、民営の放課後児童クラブに保護者負担に相当する費用を補助するもの。	2022年12月	～	2023年3月	3,091,615	3,091,000	民間の放課後児童クラブに、保護者延べ404名分の令和4年12月から令和5年3月分までの負担金に相当する費用を補助した。	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯の支援につながった。
42	単	市立保育所保育料免除事業	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、市立保育所の保育料を免除するもの。	2022年12月	～	2023年3月	50,860,800	50,700,000	市立保育所等の在席児童延べ1,525人に対し、令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の保育料を免除した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
43	単	民間保育所等保育料免除事業	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、民間保育所等の保育料を免除するもの。	2022年12月	～	2023年3月	97,799,300	97,561,000	民営保育所等の在席児童延べ7,263人に対し、令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の保育料を免除した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
44	単	障害児通所支援等物価高騰対策臨時特例給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、障害児通所支援事業者等に利用者負担に相当する費用を交付するもの。	2022年12月	～	2023年3月	13,016,435	13,016,000	物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援するため、障害児通所サービス等の令和4年7月から12月分の利用者負担に相当する費用を661世帯に給付した。	物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的な支援につながった。
45	単	民営保育所等副食費負担軽減事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う民営保育所等の休園時や、園児が陽性者・濃厚接触者となった際の欠席期間の副食材料費の保護者負担分を補助するもの。	2022年4月	～	2023年3月	2,517,167	2,500,000	民営保育所等85施設からの申請に対し、在席児童の欠席日数延べ12,512日分の副食材料費保護者負担分を補助した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の保護者の負担軽減につながった。
46	単	妊娠出産子育て支援交付金（重点分）	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、国の経済対策（2次補正）に基づき、妊娠時及び出産時にそれぞれ5万円相当の経済的支援を行うもの。	2022年12月	～	2023年3月	122,752,073	20,426,000	妊娠届を出した方1,306件、出生届を提出した児を養育する方1,166件にそれぞれ5万円を給付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける方の心理的・経済的な支援につながり、子どもを産み育てやすい環境の構築に寄与した。
47	単	中山間地域飲料水供給施設物価高騰対策臨時特例給付金給付事業	新型コロナウイルス禍での物価高騰の影響を受けている給水区域外の区域を支援するため、飲料水供給施設等の維持管理を行う団体等に対して給付金を給付するもの。	2023年1月	～	2023年2月	1,848,000	1,848,000	合計60件の申請があり、総額1,848千円を給付した。	中山間地域の給水区域外において、飲料水供給施設等を設置・維持管理する水道組合への定額給付を行い、新型コロナウイルス禍において物価高騰の影響を受けている中山間地域住民の負担軽減を図った。
48	単	食物アレルギーによる学校給食提供困難世帯臨時特例給付金	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、食物アレルギーにより給食を食べることが困難で弁当を持参している小中学校等の児童生徒の保護者に対して、給食費負担軽減見合い分の交付金を交付するもの。	2022年12月	～	2023年3月	246,380	246,000	合計17件の給付申請があり、給食実施回数に応じて平均14,500円を給付した。	給付世帯から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。
49	単	民間保育所等保育料免除事業（通常交付金分）	新型コロナウイルス禍における物価高騰等により家計が圧迫されている子育て世帯を支援するため、民間保育所等の保育料を免除するもの。	2022年4月	～	2023年3月	156,077,000	156,039,000	民営保育所等の在席児童延べ7,263人に対し、令和4年12月から令和5年3月までの4か月間の保育料を免除した。	保護者等から「新型コロナウイルス禍で家計が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、子育て世帯の保護者支援につながった。

(3) 中小企業等の事業継続に向けた支援

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果
50	単	公共施設指定管理者支援金	新型コロナウイルス感染症拡大による公共施設の休業により利用料金収入が減少した高知市施設指定管理者を支援するため、支援金を給付するもの。	2022年4月	～ 2022年7月	10,188,000	10,188,000	各施設の目標値と達成状況、利用状況、収支状況等の実績については、令和4年度指定管理者業務評価による。	指定管理者業務評価指針に基づく評価において、令和5年度指定管理者業務評価シートのとおり、各施設の評価はA評価となった。 1 A評価の評価基準 事業計画・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 (1) 評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 (2) 評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上であるが、小項目で3点未満の評価があるもの 2 A評価の評価内容 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。 (1) 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。
51	単	施設事務費	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施する養護老人ホーム等の職員の処遇改善を行うもの。	2022年4月	～ 2023年3月	2,934,000	2,934,000	対象となる養護老人ホーム2施設から申請を受け、職員の処遇改善にかかる事務費の補助金を交付した。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により業務が多忙となる養護老人ホームに対し、当該補助金を交付し、職員員の賃金改善を支援することで、新型コロナウイルス禍においても入所者が安心して生活を送ることができる環境につながった。
52	単	軽費老人ホーム事務費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施する軽費老人ホーム等の職員の処遇改善を行うもの。	2022年4月	～ 2023年3月	1,314,000	1,314,000	対象となる軽費老人ホーム6施設のうち4施設から申請を受け、職員の処遇改善にかかる事務費の補助金を交付した。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により業務が多忙となる軽費老人ホームに対し、当該補助金を交付し、職員員の賃金改善を支援することで、新型コロナウイルス禍においても入所者が安心して生活を送ることができる環境につながった。
53	補	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	保護施設等が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として行うマスクの購入等に係る費用や、保護施設運営事業者等の事業継続に向けた各種取組に係る費用を補助するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	3,092,832	773,000	新型コロナウイルス感染症対策として市内の救護施設が購入した不織布マスク、消毒用品等の費用を補助金として対象となる2施設に交付した。	救護施設内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止の強化につながった。
54	補	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止するとともに、事業所における生産性の向上を推進するため、障害福祉施設等にICT機器を導入するための経費の一部を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	6,716,000	2,239,000	事業所がICT機器を導入する際の経費について、100万円を上限に、10事業所に対して補助金を交付した。	ICT機器の導入により、年間業務時間の削減（平均34.4%）、年間作成文書量の削減（平均57.8%）、情報共有の簡易化、リモートでの会議・研修への参加など、新型コロナウイルス感染症拡大の防止とともに、生産性の向上及び経費節減に効果があった。
55	単	地域公共交通推進事業費	持続可能な公共交通の確保・維持に向けてデマンドタクシーを導入・運行する公共交通事業者を支援するため、ウイズコロナ下でも3密を回避して運行するための経費を補助するもの。	2022年5月	～ 2022年12月	2,289,698	2,289,000	通常3人（通学便の場合は4人）の定員で乗り合わせて運行しているデマンドタクシーに対し、運行する車両を増加させ定員2名の3密回避運行をする費用を交付した。	通学便においては4人の定員を2人にまで大きく引き下げたことで、デマンドタクシー車内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながったと考えられる。
56	単	地産地消畜産フェア開催事業費	新型コロナウイルス禍で売上が減少した畜産物の生産者を支援するため、こちら畜産物フェアを開催し、畜産物の消費拡大を図るもの。	2022年4月	～ 2023年2月	12,998,700	12,998,000	令和4年5月28日から5月29日の期間でイベントを開催した。合計38事業者が出店し、入場者数は12,381人であった。	全体で7,534千円の売上があり、新型コロナウイルス禍で売上が減少した事業者及び生産者支援、地域経済の活性化につながった。
57	単	TSUNAGUマーケット開催事業費	新型コロナウイルス禍で売上低迷・過剰在庫を抱える事業者を支援するため、事業者と消費者をつなぐ「TSUNAGUマーケット」を開催するもの。	2022年5月	～ 2023年3月	37,357,904	37,357,000	新型コロナウイルスの影響で売上の低迷や過剰在庫等の影響が出ている農畜水産物生産者・加工品製造事業者等の販売機会の場を創出し、事業者の売上確保による支援を図るため、TSUNAGUマーケットを開催した。 第4回 開催日：令和4年7月16日・17日 15:00～21:00 第5回 開催日：令和5年1月14日・15日 10:00～16:00	事業者の販売機会の創出と売上確保、またステージイベントではパフォーマンスの場を無くした県内アーティスト等の支援につながった。また、イベントを高知市中心市街地で開催したことから、中心商店街への誘客による活性化に寄与したほか、タクシー・バス等の交通事業者や、各種イベントが中止となり打撃を受けていたイベントに関わる全ての関係者への波及効果があった。 来場者数：合計23,490人（第4回13,219人・第5回10,271人） 出店事業者数：87事業者（第4回52事業者・第5回35事業者） 販売額：16,915,176円（第4回9,690,690円・第5回7,224,486円） ●目標達成率 112.8%（目標値15,000千円）
58	単	広告活用販売促進支援事業費	新型コロナウイルス禍で売上の低迷が長期化している来店型店舗を支援するため、中小企業者等が行う販売促進のための広報活動を支援するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	98,838,076	98,838,000	新型コロナウイルス感染症の影響によって、飲食店に限らず来店型店舗の売上低迷が長期化しているなかで、広告活用の取組を支援することで事業者の売上確保及び事業継続を支援した。 対象経費の3/4（上限300千円） 支援件数：326者	来店型店舗における来店需要を喚起し、売上確保及び増加が図れた。加えて、広告・宣伝による知名度向上によって、一時的でなく継続した効果（来店促進）が期待できる内容となった。 効果検証：事後アンケート ・成果があった…72.7% ●目標達成率 90.9%（目標値80%） ・売上げの増加があった…65.6%
59	単	販路拡大サポート事業費補助金	アフターコロナを見据え積極的に新たな取引先の開拓を進める中小企業者の販路拡大を支援するため、首都圏や海外等で開催される展示会・見本市への出展、全国紙及びインターネット媒体への広告掲載等に係る費用の一部を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	2,629,000	2,629,000	新型コロナウイルス感染症の影響下の営業活動として、取引先の開拓を進める中小企業者へ、展示見本市への出展や交通費、広告掲載に要する費用の一部を助成した。 補助率1/2 見本市出展事業（対面見本市：合算400千円上限、オンライン見本市：100千円上限） 販路拡大促進事業（交通費：合算100千円上限） 広告掲載事業（紙媒体：200千円上限、インターネット媒体：100千円上限） 支援事業者数：25事業者	県外の見本市出展や広告掲載により新規の問い合わせや商談成立につながっており、事業者の販路拡大に寄与している。 【効果報告合計（事業完了後6か月まで）】 商談成立件数合計 1,449件 商談成約金額合計 54,133千円 ●目標達成率 820.2%（目標値6,600千円）
60	単	ウェディング支援金給付事業費	新型コロナウイルス禍で経営が悪化しているウェディング関連事業者及び結婚式を挙げるカップルを支援するため、市内式場で結婚式を挙げる際に給付金を給付するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	60,000,000	60,000,000	383件に給付金を給付した。（No.87「ウェディング支援金給付事業費（予備費）」を含む。）	申し込み締め切り後も問い合わせが多く、事業の継続を希望する意見もいただいております。
61	単	中小企業等生産性向上設備導入支援事業費補助金	新型コロナウイルス禍で業績が悪化している中小企業者等を支援し、地域経済の早期回復及び発展を図るため、生産性を向上させる先端設備等の設置に係る費用の一部を補助するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	45,400,000	45,400,000	30件に補助金を支給した。（No.98「物価高騰等に直面する中小企業等生産性向上設備導入支援事業費補助金」を含む。）	令和4年8月からは新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者だけでなく、物価高騰等の影響を受けている事業者も対象とし、設備投資に前向きな事業所に対して必要な支援を行ったことで、業績が悪化している中小企業者等の経営支援につながった。
62	補	デジタル田園都市国家構想推進交付金	新型コロナウイルス感染症拡大を契機とした「都会から地方へ」という新しい人や企業の流れを呼び込むため、受け皿となるシェアオフィスを本市中心部に整備し、運営するための経費の一部を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	295,000	73,000	高知県が公募により選定した民間事業者が整備・運営するシェアオフィス拠点施設（2施設）について、施設の運営に係る費用の一部を補助した（人件費、水道光熱費、通信回線使用料、委託料、プロモーション費用等）。	本補助金の交付を受けて運営されているシェアオフィス拠点施設には、コワーキングスペースとスモールオフィス、イベントも可能なオープンスペースが備えられ、当該スモールオフィスには、県外から本市に進出してきた企業5社が入居し、市内の雇用創出に貢献したと考えられる。
63	単	商工団体等にぎわい創出事業費補助金	新型コロナウイルス禍において事業者を支援し、地域経済活性化を図るため、商工団体や中小企業団体等が行うイベントや販路開拓等に係る費用の一部を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	1,860,000	1,860,000	商店街振興組合や協同組合等が商店街イベント等の7事業に係る経費について助成した。	商店街イベント等の実施により、商店街来街者の創出や事業者の情報発信等を通じ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への誘客促進や販路開拓支援につながった。
64	単	地場産品販路拡大推進事業費	新型コロナウイルス禍において事業者を支援し、地域経済活性化を図るため、県地場産品を販売するアンテナショップを設置するもの。	2022年9月	～ 2023年3月	2,836,830	2,836,000	令和4年9月にリニューアルした高知大丸東館5階OMACHI360のセレクトショップ内に、地場産品の展示販売等を行うスペースを確保し、中心市街地での販売機会を創出した。また、同フロアにチャレンジショップ及びチャレンジキッチンを設置した。	地場産品の展示販売等を行うスペースの設置、チャレンジショップ・チャレンジキッチンを設置することで、出品事業者や出店事業者の販売機会創出や売上額増加のみならず、中心商店街の活性化にもつながった。 販売合計額 8,361,146円（内訳：ブース1,483,940円、チャレンジショップ2,492,816円、チャレンジキッチン4,384,390円） ●目標達成率 104.5%（目標値8,000千円） ブース販売点数 2,214点
65	単	伝統産業推進事業費	新型コロナウイルス禍で販路が縮小している伝統産業事業者を支援し、地域経済活性化を図るため、ECサイトを活用した販路開拓を支援するもの。	2022年5月	～ 2023年3月	6,820,000	6,820,000	伝統産業の強みを活かしたブランド力向上や伝統産業の振興を図るため、ハンドメイド品のECサイト（クリーマー）とコラボし、ECサイトへの出品や特集記事の配信等を通じて、伝統産品の販路拡大等の支援を行った。 支援事業者数：16者	ハンドメイド品のECサイト（クリーマー）への出品のための、集合研修や個別アドバイスの実施、伝統産業の特集記事の配信を通じて、伝統産品事業者の売上増加及び新たな顧客獲得による販路拡大につながっている。 参加事業者の新規ファン（※）獲得数 1,161人（令和4年12月～令和5年11月） ※ECサイト上で事業者をフォローする顧客 ●目標達成率 331.7%（目標値350人） ECサイトにおける売上額 合計：4,864,214円（令和4年12月～令和5年11月）
66	単	観光客誘致推進事業費補助金	観光協会が行うよさこい祭り等のイベントでの新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、感染拡大防止策や観光誘致事業に係る経費を助成するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	13,345,304	13,345,000	高知城花回廊等の開催経費や修学旅行等の誘客における支援事業に対し、補助金を交付した。 ・高知城花回廊（令和4年4月1日～4月3日開催） 来場者数：約35,000人 ・龍馬まつり（令和4年4月11日13日開催） 来場者数：約4,000人 ・龍馬に大接近（令和4年4月2日～5月29日、9月17日～11月13日開催） 来場者数：40,646人 ・修学旅行等の誘客における支援事業 交付実績57件（新規36件、継続21件）	会場受付での啓発看板等の設置、検温・消毒等消耗品の購入及びマスク着用確認や定時での施設消毒などの感染対応に伴う人員配置を行うことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の強化につながり、円滑な事業実施ができた。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により、行き先が変更となった修学旅行先のニーズを上手く捉えることができ、大幅な新規顧客の開拓につながった。
67	単	団体旅行客誘致促進給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍で利用客が減少している旅館ホテルの宿泊需要を回復するため、市内での宿泊を伴う旅行商品の宿泊費等に対して給付金を支出するもの。	2022年4月	～ 2022年11月	48,675,000	48,675,000	旅行業法第3条の規定に基づく旅行業の登録を受けており、本市の区域内に存する宿泊施設での宿泊を伴う募集型企画旅行を企画及び販売する事業者に対して、1人泊あたり5,000円の給付金を給付した。 対象期間（5月9日～8月1日）において、実績入泊数は9,735人泊、計7社に対して給付した。	●直接効果 高知県内外からの観光客の誘致を拡大できた。また、令和4年度5月～7月における市内宿泊者数は259,109人であり、新型コロナウイルス禍かつ閑散期であったが、前年度宿泊者数と比較して増加した。（対前年度比155.9%） ●間接効果 バスツアー（募集型企画旅行）を誘致することにより、市内宿泊者数の増加に加え、旅館ホテルにおける付帯サービス（宴会場やレストラン等）の利用や市内観光地利用の増加につながった。
68	単	シェアオフィス拠点施設運営事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大を契機とした「都会から地方へ」という新しい人や企業の流れを呼び込むため、受け皿となるシェアオフィスを本市中心部に整備し、運営するための経費の一部を助成するもの。（認証外上乘せ分）	2022年4月	～ 2023年3月	1,212,000	1,212,000	高知県が公募により選定した民間事業者が整備・運営するシェアオフィス拠点施設（2施設）について、施設の運営に係る費用の一部を補助した（人件費、水道光熱費、通信回線使用料、委託料、プロモーション費用等）。	本補助金の交付を受けて運営されているシェアオフィス拠点施設には、コワーキングスペースとスモールオフィス、イベントも可能なオープンスペースが備えられ、当該スモールオフィスには、県外から本市に進出してきた企業5社が入居し、市内の雇用創出に貢献したと考えられる。
69	補	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症陽性者・濃厚接触者が発生した障害福祉サービス等事業者のサービス継続を支援するため、他所や訪問等でのサービス提供により生じるかかり増し経費を助成するもの。	2022年8月	～ 2023年3月	2,715,572	863,000	新型コロナウイルス感染症陽性者・濃厚接触者が発生した障害福祉サービス事業所が、サービス継続のために要した経費を支援するための補助金を7件交付した。	新型コロナウイルス感染症陽性者・濃厚接触者が発生した障害福祉サービス事業所が、必要な障害福祉サービスを継続提供することにつながった。
70	単	就労継続支援事業費補助金	新型コロナウイルス禍で生産活動収入が減少した就労継続支援B型事業の利用者に支払われる工賃を維持するため、就労継続支援B型事業の実施者に対して補助金を交付するもの。	2022年7月	～ 2023年3月	3,866,923	3,866,000	生産活動収入の減少により減収となった障害福祉サービス（就労継続支援B型）事業所を支援するための補助金を5事業所に交付した。	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業所の負担軽減とともに、就労継続支援B型事業の利用者に支払われる工賃の維持につながった。

(3) 中小企業等の事業継続に向けた支援【続き】

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果	
71	単	公共交通事業者応援事業費補助金	新型コロナウイルス禍での利用者減少の長期化に加え、原油価格高騰により収支が悪化している公共交通事業者の事業継続を支援するため、公共交通事業者が需要喚起策として実施する、夏休み期間中の小学生運賃の無料化事業や、11月から1月の日曜・祝日・年末年始の市内全線のバス・電車・デマンド型乗合タクシーの運賃定額化事業等に係る費用を補助するもの。	2022年7月	～	2023年3月	105,440,292	105,440,000	以下の3件について、事業者に補助金を交付した。 ・市内在住・在学の小学生に配布した夏休み期間中の電車・バス運賃フリーバスに伴う運賃相当額・広報活動費・物品購入費 ・交通ICカード「ですか」2万枚無料配布に伴うICカード製作費（1/2）・広報活動費・物品購入費 ・運賃ワンコインデーの際に生じた、運賃相当額・広報活動費・車両備品等、利用促進費用（関連イベント開催等）	新たな利用者の掘り起こしと新型コロナウイルス禍で収支が悪化している事業者支援につながった。 ワンコインデー期間中の利用者数は新型コロナウイルス感染症が拡大した令和2年度同期間比で2.47倍となり、前年同期間の実施した運賃無料デーと同程度の効果が見られた。また、中心市街地への経済波及にも寄与したと考えられる。
72	単	農業共済収入保険加入促進事業費補助金	新型コロナウイルス禍での市場価格の低下などにより経営が悪化している農業経営者を支援するため、農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償する農業共済収入保険の保険料の一部を助成するもの。	2022年8月	～	2023年3月	1,036,000	1,036,000	農業者16名（新規加入者のみ）に対して、農業共済収入保険料の一部を助成した。	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減へのリスク対応につながった。
73	単	農業用肥料高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍での需要減少に加え、肥料価格高騰により経営が悪化している農業経営者を支援するため、肥料購入経費の一部を給付するもの。	2022年9月	～	2023年3月	131,147,460	131,147,000	農業者731経営体に対して、肥料購入経費の一部を助成した。	新型コロナウイルス感染症の影響による経営悪化へのリスク対応につながった。
74	単	施設園芸燃油高騰緊急対策事業費補助金	新型コロナウイルス禍での需要減少に加え、燃油価格高騰により経営が悪化している農業経営者を支援するため、国と農業者が1：1で積み立てし、燃油価格高騰時に補填する制度「施設園芸セーフティネット構築事業」への加入を条件に、補填金額の1/8を補助するもの。	2022年8月	～	2023年3月	15,214,146	15,214,000	農業者357経営体に対して、燃油価格の補填金額の一部を助成した。	新型コロナウイルス感染症の影響による経営悪化へのリスク対応につながった。
75	単	事業用クリーンエネルギー自動車等導入支援事業費	新型コロナウイルス禍での燃油価格高騰により売上が低迷している事業者を支援するため、クリーンエネルギー車の導入経費を補助するもの。	2022年8月	～	2023年3月	39,057,172	38,534,000	新型コロナウイルス感染症の影響によって事業者の売上低迷が長期化する中、燃油価格高騰で更に事業環境が悪化している中小企業者等に向けて、クリーンエネルギー車等の買い替えに係る費用について補助した。 支援費額：支援対象車種につき50千円～1,900千円 支援台数：1事業者につき5台まで 支援件数：97件	事業に使用する車輛の消費燃油量削減につながり、事業者の事業環境回復に寄与している。 クリーンエネルギー車等の導入後の消費燃料削減率 28.74% (導入1か月後の事業効果を測定) ●目標達成率 143.7%(目標値20%)
76	単	ウェディング支援金給付事業費（予備費分）	新型コロナウイルス禍で経営が悪化しているウェディング関連事業者及び挙式するカップルを支援するため、市内式場で挙式する際に給付金を給付するもの。	2022年5月	～	2023年3月	12,765,000	12,765,000	383件に給付金を給付した。（No.45「ウェディング支援金給付事業費」を含む。）	申し込み締め切り後も問い合わせが多く、事業の継続を希望する意見もいただいております。ウェディング関連事業者の支援につながったと考えられる。
77	単	観光客誘致推進事業費補助金（補正分）	観光協会が行うよさこい祭り等のイベントでの新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、感染拡大防止策や観光誘致事業に係る経費を助成するもの。	2022年7月	～	2023年3月	50,276,393	50,276,000	ナイトタイムエコノミーイベントとして音楽噴水ショー、パフォーマンスショー等を実施する「水と光のカーニバルナイト」を開催した。 ・開催期間：令和4年10月1日～10月23日 ・開催場所：高知城・高知公園三ノ丸 ・来場者数：20,436人	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けている観光関連事業において、ナイトタイムエコノミーイベントとして「水と光のカーニバルナイト」を開催し、切れ目のない県内外の誘客促進を図った。
78	単	団体旅行客誘致促進給付金給付事業費（補正分）	新型コロナウイルス禍で利用客が減少している旅館ホテルの宿泊需要を回復するため、市内での宿泊を伴う旅行商品の宿泊費等に対して給付金を支出するもの。	2022年8月	～	2023年3月	119,655,000	119,655,000	旅行業法第3条の規定に基づく旅行業の登録を受けており、本市の区域内に存する宿泊施設での宿泊を伴う募集型企画旅行を企画及び販売する事業者に対して、1人泊あたり5,000円の給付金を給付した。 対象期間（11月25日～2月27日）において、実績入泊数は23,931人泊、計7社に対して給付した。	●直接効果 高知県内外からの観光客の誘致を拡大できた。また、令和4年度11月～2月における市内宿泊者数は368,976人であり、新型コロナウイルス禍かつ閑散期であったが、前年度宿泊者数と比較して増加した。（対前年度比117.1%） ●間接効果 バスツアー（募集型企画旅行）を誘致することにより、市内宿泊者数の増加に加え、旅館ホテルにおける付帯サービス（宴会場やレストラン等）の利用や市内観光地利用の増加につながった。 令和4年8月からは新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者だけでなく、物価高騰等の影響を受けている事業者も対象とし、設備投資に前向きな事業所に対して必要な支援を行ったことで、業績が悪化している中小企業者等の経営支援につながった。
79	単	物価高騰等に直面する中小企業等生産性向上設備導入支援事業費補助金	新型コロナウイルス禍で業績が悪化している中小企業者等を支援し、地域経済の早期回復及び発展を図るため、生産性を向上させる先端設備等を設置するための費用の一部を補助するもの。	2022年8月	～	2023年3月	34,938,000	34,938,000	30件に補助金を支給した。（No.46「中小企業等生産性向上設備導入支援事業費補助金」を含む。）	
80	補	障害者総合支援事業費補助金	利用者と共に接する機会が多い障害者福祉施設等での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、ロボット等の介護機器導入に係る経費を補助することで、利用者が安心して障害福祉サービスを受けることができる環境を維持するもの。	2022年10月	～	2023年1月	255,000	85,000	事業所が介護ロボットを導入する際の経費について、1事業所に対して補助金を交付した。	入浴を支援する介護ロボットの導入により、事業所職員の負担が軽減され、また利用者が安心して事業所を利用できることにつながった。
81	単	救護施設物価高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している救護施設を支援するため、給付金を給付することで、入所者が安心して支援を受けることができる環境を維持するもの。	2022年9月	～	2022年11月	600,000	600,000	物価・原油価格高騰の影響を受ける救護施設を支援するため、定員数に応じた給付を対象施設2施設に行った。	救護施設の経営悪化を防ぎ、利用者が安心して社会福祉サービスを受けられる環境を維持することができた。
82	単	民間母子生活支援施設物価高騰対策緊急支援給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している母子生活支援施設を支援するため、給付金を給付することで、利用者が安心してサービスを受けることができる環境を維持するもの。	2022年10月	～	2022年11月	150,000	150,000	母子生活支援施設1施設へ150千円を補助した。	物価・原油価格高騰で苦慮していた施設へ支援することができ、事業者支援につながった。
83	単	民営保育所等物価高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている民営保育所等を支援するため、給付金を給付するもの。	2022年10月	～	2022年12月	14,730,000	14,730,000	民営保育所等98施設からの申請に対し、定員区分ごとに設定した給付金を給付した。	施設から「物価高騰により運営に余裕がない中での支援で、助かった」などの声をいただき、事業者支援につながった。
84	単	私立幼稚園等物価高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている私立幼稚園等を支援するため、給付金を給付するもの。	2022年10月	～	2022年12月	780,000	780,000	私立幼稚園等6施設からの申請に対し、定員区分ごとに設定した給付金を給付した。	施設から「物価高騰により運営に余裕がない中での支援で、助かった」などの声をいただき、事業者支援につながった。
85	単	医療施設等物価高騰緊急対策支援事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している医療施設等を支援するため、給付金を給付することで、利用者が安心して医療サービスを受けることができる環境を維持するもの。	2022年10月	～	2023年3月	122,147,589	122,147,000	医療施設等の区分に応じて1件あたり30千円～800千円を給付した。事業者からの申請に対する給付実施率は100%であった。	給付対象施設から「新型コロナウイルス禍で経営が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、物価・原油価格高騰の影響を受ける医療施設等の支援につながった。
86	単	公共施設指定管理者支援金（補正分）	新型コロナウイルス感染症拡大による公共施設の休業により利用料金収入が減少した高知市施設指定管理者を支援するため、支援金を給付するもの。	2022年4月	～	2023年3月	72,721,524	72,720,000	各施設の目標値と達成状況、利用状況、収支状況等の実績については、令和4年度指定管理者業務評価による。	指定管理者業務評価指針に基づく評価において、令和5年度指定管理者業務評価シートのとおり、各施設の評価はA評価となった。 1 A評価の評価基準 事業計画・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 (1) 評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 (2) 評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上であるが、小項目で3点未満の評価があるもの 2 A評価の評価内容 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。 (1) 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。
87	単	公共施設指定管理者物価高騰支援金	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰の影響を受けている高知市施設指定管理者を支援するため、光熱費高騰に係る経費増加分の支援金を給付するもの。	2022年10月	～	2024年2月	45,788,058	40,737,000	各施設の目標値と達成状況、利用状況、収支状況等の実績については、令和4年度指定管理者業務評価による。	指定管理者業務評価指針に基づく評価において、令和5年度指定管理者業務評価シートのとおり、各施設の評価はA評価となった。 1 A評価の評価基準 事業計画・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 (1) 評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 (2) 評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上であるが、小項目で3点未満の評価があるもの 2 A評価の評価内容 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。 (1) 事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。
88	単	社会福祉施設等物価高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している社会福祉施設等を支援するため、給付金を給付することで、利用者が安心して社会福祉サービスを受けることができる環境を維持するもの。	2022年9月	～	2023年2月	101,940,000	101,940,000	事業所の規模に応じ1事業所あたり100千円～350千円を、対象となる238法人に100%給付した。	給付対象法人から「物価が高騰し経営が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、介護サービス事業所の運営支援につながった。
89	単	公衆浴場物価高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している、物価統制令により入浴料が統制されている一般公衆浴場を支援するため、給付金を給付することで、公衆衛生環境を維持するもの。	2023年1月	～	2023年2月	300,000	300,000	合計4件の補助申請があり、4時間営業者には5万円、8時間営業者には10万円を給付した。	補助対象者から、「物価高騰により経営が厳しかったが、助かった」などの声をいただき、公衆浴場営業者の支援につながった。
90	単	公共交通緊急支援事業費補助金	新型コロナウイルス禍での利用者減少の長期化に加え、物価高騰により収支が悪化している路線バス運行事業者を支援するため、安全運行に必要な事業継続支援を行うことで、市民生活に密着した公共交通の運行を維持するもの。	2022年11月	～	2023年3月	27,612,000	27,612,000	路線バスの運行費のうち、現行の補助制度において生じている事業者負担分を補助金として交付した。国庫補助路線は県1/2、沿線市町1/2、市町村単独補助路線は沿線市町1/2。沿線市町の負担は各キロ程で按分した。	路線バス運行事業者を支援することで、新型コロナウイルス感染症を理由とする路線の廃止・減便等を生じさせることなく、市民の移動手段の維持につながった。
91	単	鉄道軌道輸送対策緊急支援事業費補助金	新型コロナウイルス禍での利用者減少の長期化に加え、物価高騰により収支が悪化している路面電車事業者を支援するため、安全運行に必要な設備維持のための緊急的な支援を行うことで、市民生活に密着した公共交通（路面電車）の運行を維持するもの。	2023年2月	～	2023年3月	16,836,350	16,836,000	路面電車の施設等整備費のうち、現行の補助制度において生じている事業者負担分について補助金を交付した。県（1/2）、沿線市町（1/2）による協調補助。	新型コロナウイルス禍の利用者減少により減収となった路面電車運行事業者を支援することで、必要な施設等の整備を実施することが可能となり、安全運行の確保を継続することができた。
92	単	公衆街路灯物価高騰対策臨時特例事業費補助金	新型コロナウイルス禍での電気料高騰により経済的負担が増加している町内会等を支援するため、公衆街路灯の維持・管理に係る経費の価格上昇見合い分を補助するもの。	2022年11月	～	2023年3月	5,522,789	5,522,000	補助事業者に対して町内会等から計945件・21,196灯分の申請があり、1灯につき、契約電力量10W未満のもの15,481灯に対し200円、10W以上のもの5,715灯に対し400円を補助した。	補助事業者を通じ、公衆街路灯の維持・管理を担う町内会等に対して電気料高騰分を補助することで、新型コロナウイルス禍での物価高騰による経済的負担を軽減することができ、自治活動の一助となった。
93	単	飼料高騰緊急対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍における物価・原油価格高騰により経営が悪化している畜産農家を支援するため、飼料購入経費の一部を補助するもの。	2023年1月	～	2023年3月	67,429,030	67,429,000	合計13件の補助申請があり、1件あたり20,000千円を上限額として給付した。	対象者から「新型コロナウイルス禍で経営が苦しい中での支援で、大変助かった」などの声をいただき、畜産農家の支援につながった。

(3) 中小企業等の事業継続に向けた支援【続き】

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果	
										94
95	単	就労継続支援B型事業所支援給付金	新型コロナウイルス禍で生産活動収入が減少した就労継続支援B型事業の利用者に支払われる工賃を維持するため、就労継続支援B型事業の実施者に対して給付金を交付するもの。	2022年12月	～	2023年3月	1,090,000	1,090,000	生産活動収入の減少により減収となった障害福祉サービス（就労継続支援B型）事業所を支援するための給付金を5事業所に交付した。	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業所の負担軽減とともに、就労継続支援B型事業の利用者に支払われる工賃の維持につながった。
96	単	土地改良区物価高騰対策給付金給付事業費	新型コロナウイルス禍での電気料高騰の影響を受けている市土地改良区を支援するため、農業水利施設の電気料高騰分（燃料費調整額）の一部を補助するもの。	2023年2月	～	2023年3月	122,000	122,000	市内7土地改良区分について、農業水利施設の電気料高騰分（燃料費調整額）の一部を補助した。 (以下内訳) 高知市一宮川崎の丸土地改良区(3,000円) 高知市一宮前岡土地改良区(1,000円) 高知市介良乙丙土地改良区(83,000円) 高知市五台山東部土地改良区(6,000円) 高知市五台山南部土地改良区(12,000円) 高知市行川土地改良区(14,000円) 高知市布師田土地改良区(3,000円)	ポンプ等の農業水利施設を管理する市内土地改良区にとって大きな負担となる電気料の高騰に対し、補助を行うことで農業者の負担軽減につながった。
97	単	軌道事業者経営維持支援給付金給付事業	新型コロナウイルス禍での利用者減少の長期化に加え、原油高騰により収支が悪化している公共交通事業者を支援するため、給付金を給付することで、市民生活に密着した路面電車等の公共交通機関の運行を維持するもの。	2023年9月	～	2023年11月	30,642,733	19,872,000	路面電車の運行費に対し補助金を交付した。 平成29・30年度の事業収入額の平均から令和4年度の事業収入額を差し引いた額について、県(1/2)、沿線市町(1/2)による協調補助。高知市は協調補助額からワンコインデーの路面電車運賃相当額を差し引いて交付した。	路面電車運行事業者を支援することで、新型コロナウイルス感染症を理由とする路線の廃止等を生じさせることなく、市民の移動手段の維持につながった。

(4) 子どもの活動及び家庭学習の支援

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果	
										98
99	単	学校教育情報化システム管理費	新型コロナウイルス禍での子どもの学びを保障するため、自宅学習用のモバイルWi-Fiルーターを貸し出すとともに、サーバーをクラウド化し、教員及び児童が校外からでも授業に参加できる環境を整備するもの。	2022年4月	～	2023年3月	22,971,190	22,971,000	新型コロナウイルス感染症等による自宅学習時に貸与するモバイルWi-Fiルーター90台を準備し、貸し出した。貸与可能期間は、令和4年4月15日～令和4年7月20日及び令和4年9月1日～令和5年3月17日。また、教育系ネットワークのサーバーをクラウド化し、教員及び児童生徒が校外からでも授業に参加できる環境を整備した。	モバイルWi-Fiルーターを貸与したことで、新型コロナウイルス感染症等でオンライン学習が必要となった児童生徒への学習保証を行うことができた。また、教育系ネットワークのサーバーのクラウド化により、オンライン授業等が必要となった場合に、学びを止めない環境の整備ができた。
100	単	ICT活用推進協議会運営事業費	公立学校での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ICT活用推進協議会への学識経験者招聘費用や職員の研修参加費用に充当し、公立学校におけるICT化を推進するもの。	2022年4月	～	2023年3月	38,200	38,000	高知市立学校ICT活用推進協議会を3回開催し、令和4年度の取組について協議した(第1回：4/27、第2回：9/27、第3回：3/15)。すべての会議で委員謝金の支払いが発生。	有識者の助言等から、高知市立学校及び教育委員会のGIGAスクール構想実現の方向性や手段等を定めることにつながった。また、令和4年度は、日常的な持ち帰り方法について課題等の検討を行い、高知市立学校のGIGAスクール推進に反映することができた。
101	単	GIGAスクールサポーター配置事業費	新型コロナウイルス禍での子どもの学びを保障するため、GIGAスクール構想に基づく児童・生徒1人1台端末の下での授業等の開始を見据え、教職員をサポートするヘルプデスクを設置するもの。	2022年4月	～	2023年3月	6,599,725	6,599,000	高知県との連携型で「GIGAスクール運営支援センター」を設置し、ICTに関わり、高知市立学校の教職員及び保護者からの問合せに対応した。	「GIGAスクール運営支援センター」の運用開始に伴い、高知市立学校の教職員へのサポートの充実が図れた。また、保護者からの問合せへの対応が可能となったことにより、教職員の負担軽減につながり、家庭での利用時における障害等への対応に係る体制が整った。
102	補	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブ等での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ICT機器やインターネット環境を導入・整備することで、接触機会の軽減が見込める行政手続きのデジタル化を推進するもの。	2022年4月	～	2023年2月	1,008,810	336,000	高知市立学校ICT活用推進協議会を3回開催し、令和4年度の取組について協議した(第1回：4/27、第2回：9/27、第3回：3/15)。すべての会議で委員謝金の支払いが発生。	ICT機器等の調達により接触機会が低減し、放課後児童クラブ等での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながるとともに、業務効率化の推進が図られた。
103	補	保育対策総合支援事業費補助金	保育所等での新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務の効率化のため、保育業務支援システム等の導入等により、ICT化を推進するもの。	2022年4月	～	2023年3月	7,677,792	3,251,000	高知市立学校ICT活用推進協議会を3回開催し、令和4年度の取組について協議した(第1回：4/27、第2回：9/27、第3回：3/15)。すべての会議で委員謝金の支払いが発生。	保護者と園とのやりとりや園児の登降園時の記録がアプリ上で可能となったことで、保護者の利便性の向上及び保育園業務のICT化につながった。また、アプリから新型コロナウイルス感染症等による園児の欠席連絡が可能となったことで、症状や欠席状況の把握が迅速にできるようになり、感染拡大防止に寄与した。
104	補	教育支援体制整備事業費交付金	幼稚園等での新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務の効率化のため、保育業務支援システム等の導入により、ICT化を推進するもの。	2022年4月	～	2023年3月	225,689	56,000	高知市立学校ICT活用推進協議会を3回開催し、令和4年度の取組について協議した(第1回：4/27、第2回：9/27、第3回：3/15)。すべての会議で委員謝金の支払いが発生。	保護者と園とのやりとりや園児の登降園時の記録がアプリ上で可能となったことで、保護者の利便性の向上及び幼稚園業務のICT化につながった。また、アプリから新型コロナウイルス感染症等による園児の欠席連絡が可能となったことで、症状や欠席状況の把握が迅速にできるようになり、感染拡大防止に寄与した。
105	単	市立保育所業務改善推進事業費（無線LAN環境整備分）	幼稚園等での新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務の効率化のため、保育業務支援システム等の導入に必要な無線LAN環境の整備により、ICT化を推進するもの。	2022年4月	～	2023年2月	11,302,500	11,302,000	高知市立学校ICT活用推進協議会を3回開催し、令和4年度の取組について協議した(第1回：4/27、第2回：9/27、第3回：3/15)。すべての会議で委員謝金の支払いが発生。	保護者と園とのやりとりや園児の登降園時の記録がアプリ上で可能となったことで、保護者の利便性の向上及び保育園業務のICT化につながった。また、アプリから新型コロナウイルス感染症等による園児の欠席連絡が可能となったことで、症状や欠席状況の把握が迅速にできるようになり、感染拡大防止に寄与した。

(5) 市役所の感染対策・業務継続対策

No.	補助単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果	
										106
107	単	窓口センター管理費	庁内窓口業務での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、セルフレジを導入するもの。	2022年11月	～	2023年2月	3,650,350	2,660,000	中央窓口センターの証明書交付窓口において、キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジを2台導入し、令和5年1月30日から運用を開始した。	令和5年2月には、273件、令和5年3月には、1,917件のキャッシュレス決済による利用があった。また、現金支払による利用についても、セミセルフレジを導入したことにより、スタッフと来庁者との直接的な現金の受け渡しが必要となり接触機会が減少したことで、庁内における新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
108	単	畜場感染拡大防止対策事業費	畜場での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、消毒液等を購入するもの。	2022年4月	～	2023年3月	90,033	90,000	消毒用アルコール(136L)、消毒用ディスペンサー(20個)、ペーパータオル(12,000枚)、マスク(2,000枚)、ゴム手袋(1,000枚)を購入し、場内各所に配置した。	遺族や職員自身の手洗い、手指消毒等を徹底することで、場内での新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
109	単	電算管理費	職員がインターネット等を閲覧するための端末を共用することでの新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、自席でインターネット等が閲覧可能な仮想ブラウザを導入するとともに、出先機関で庁内会議等を行うための無線LANを配備するもの。	2022年4月	～	2023年3月	48,626,600	48,626,000	職員が端末を共有することなく自席で700ユーザがインターネットに同時接続できる環境を構築した。また、出先機関で庁内電子会議等を行うための業務用無線LANを出先機関17施設に整備した。	共有端末の利用が無くなったこと、また出先機関での電子会議が可能な環境となったことにより新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
110	単	避難所衛生用品等確保事業費	避難所での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、衛生用品等を備蓄するもの。	2022年4月	～	2023年3月	1,265,995	1,265,000	避難所132施設に手指消毒液計1,715リットルを配備した。	1施設ごとの配備量を調整し、配備施設を132ヶ所(配備の対象となる全施設)に増やし、発災時の新型コロナウイルス感染症拡大対策を進めることができた。
111	単	常備消防活動衛生用品確保事業費	救急隊員の新型コロナウイルス感染症感染を防止するため、消毒液等の感染防止資器材を購入するもの。	2022年4月	～	2022年12月	571,120	571,000	消毒用アルコール缶(16リットル入り×22)を購入し各救急車に配備した。	救急車及び救急資機材等の消毒を適宜行うことで、救急隊員及び他者への新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。
112	単	電算管理費（RPA分）	庁内での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、保育、税等の各業務においてAI-OCR併用でRPAを導入するとともに、テレワーク環境を整備するもの。	2022年7月	～	2023年3月	54,159,600	18,074,000	RPAの適用範囲拡大と効果の最大化を図れるよう全庁の端末で利用可能な環境を構築した。また、RPAシナリオについては5課8業務を作成した。	全庁の端末でRPAの利用可能な環境を構築し、定型的な作業をRPAでの自動処理化したことにより、8業務で年間約1,648時間の作業時間が削減され、大幅な業務効率化とともに、職員の接触機会の低減により新型コロナウイルス感染症拡大の防止に寄与した。
113	単	一般管理費（総務課）	庁内での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、郵便料金計器を導入することで、郵便送業務時の職員間の接触機会を低減するもの。	2022年4月	～	2023年3月	10,267,070	7,711,000	郵便料金計器を1台、計器用のインク等消耗品を購入し、活用した。	郵便送業務の効率化を図るとともに、職員間の接触機会を低減することができ、県内での感染拡大期においても庁舎(職場)内でのクラスター等は発生せず、市役所機能を維持することができた。
114	単	新型コロナウイルス感染症対応体制強化事業費	新型コロナウイルス感染症対応業務に係る職員(会計年度任用職員を含む。)の人員費を負担することにより、人員の確保及び体制の強化を図るもの。	2022年4月	～	2023年3月	83,280,147	83,037,000	保健所職員や救急隊員等、新型コロナウイルス感染症対応の最前線で業務に従事する職員に対し、時間外勤務手当や特殊勤務手当等を支給した。	新型コロナウイルス感染症対応業務に必要な人員の確保及び体制の強化を図ることができた。
115	単	施設管理費（畜場）	畜場での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、適正な換気ができる網戸を式場控室に設置するもの。	2022年8月	～	2022年9月	479,600	479,000	畜場の大式場及び中式場の控室に網戸を設置した。	網戸を設置することにより窓を開けて換気することができるようになり、新型コロナウイルス感染症対策が図られた。
116	単	畜場感染拡大防止対策事業費（座布団抗菌対策等）	畜場での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、抗菌加工の座布団を購入するもの。	2023年2月	～	2023年3月	1,584,000	1,584,000	抗菌加工を施した座布団300枚を購入した。	新型コロナウイルス感染症拡大の防止とともに、新型コロナウイルス感染症に対するご遺族等の安心へとつながった。
117	単	常備消防活動衛生用品等確保事業費	救急隊員の新型コロナウイルス感染症感染を防止するため、感染防止衣等の感染防止資器材を購入するもの。	2022年11月	～	2023年3月	45,304,362	45,304,000	N95マスク(33,120枚)、医療廃棄物用ゴミ袋(6,000枚)、医療用酸素ボンベ(11本)、感染防止衣上(14,950着)、感染防止衣下(17,000着)、消毒用次亜塩素酸ナトリウム(18個)、抗原検査キット(7箱)、高度救急処置シミュレーター一式(3体)、サージカルマスク(2,620枚)、シューズカバー(100,200枚)、消毒用アルコール(36缶)、ティスゴ手袋(580,000枚)、パルスオキシメーター(12個)、プリージングフィルタ(240個)等を購入した。	感染リスクの高い救急隊員の新型コロナウイルス感染症対策として、個人防護具の装着や適切なタイミングと方法による消毒を実施するなどして、標準予防策を徹底したことにより、医療資源である救急隊を減隊させることなく運用することができた。

(6) その他

No.	補助 単独	事業名	事業の概要（目的・内容）	事業実施期間		総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績（実施状況）	事業の効果検証・結果
118	単	学校給食畜産物提供推進事業費補助金	新型コロナウイルス禍でインバウンド需要及び外食需要が減少したことに伴う、県産の畜産品目の価格や出荷量への悪影響を緩和するため、学校給食に食材を納入する事業に要する経費に対して補助金を交付するもの。	2022年5月	～ 2023年3月	25,738,000	23,738,000	給食用食材の調達、加工、配送等を行う事業者に対して、県産畜産物の調達に要する経費及び食育活動に係る経費を補助した。	市内小中学校、特別支援学校等計66か所に学校給食用食材として県産畜産物が配送された。和牛肉等価格や出荷量に影響が出た品目について、消費の回復を図るとともに、児童生徒等の県産食材への理解を深めることができた。
119	補	地域就職氷河期世代支援加速化交付金	新型コロナウイルス禍における雇用情勢の悪化の影響を受ける就職希望者を支援するため、就職セミナー等を開催するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	5,489,000	1,372,000	就職支援セミナー（情報活用能力育成セミナー）を3回開催した。 第1回：令和4年8月17日～8月31日 第2回：令和4年9月17日～10月2日 第3回：令和4年10月25日～11月8日 定員：各10名、全8回（1日4時間×8回）	●参加者数：16名（第1回：4名 第2回：5名 第3回：7名） ●就職者数：4名 受講者アンケートによると、「オンライン化、DX化が進んでいる今の時代がよくわかった」「今後の仕事での考え方が変わった」「プログラミング・ITの知識をたくさん知ることができた」等の意見があり、新型コロナウイルス禍における雇用情勢の悪化の影響を受ける就職希望者の就職や転職に向けてのスキルアップや新たなキャリアへの挑戦に寄与したものと考えられる。
120	単	観光プロモーション事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、新型コロナウイルス下で変化した旅行ニーズに対応した本市独自の誘客プロモーションを実施するもの。	2022年7月	～ 2023年3月	19,998,000	19,998,000	関東圏に住む20～30代の女性をターゲットに定め、PR動画及びポスターを制作し、「感！高知」と題して、交通広告やWEB広告、イベント等を実施した。 ・WEB広告（Instagram, YouTube, Google Ads）への掲出 令和4年12月20日～令和5年2月15日 ・特設WEBサイトの開設 令和4年12月19日～令和5年3月1日 ・ハッシュタグキャンペーンの開催 令和4年12月19日～令和5年2月28日 ・イベント「感！高知」フェアの実施（JR東京駅 グランスタ地下北口前） 令和5年2月3日～2月4日 ・駅広告（東京メトロ15駅）の掲出 令和5年1月30日～2月5日 ・車高デジタルサイネージ広告（5路線各駅停車車両の女性専用車両）の掲出 令和5年1月30日～2月26日	新型コロナウイルス下において「今、行くべき観光地」として、高知市のブランド化及びリニューアルする「桂浜公園」の周知を目的に、関東圏の20代から30代の女性をターゲットに定め、プロモーションを実施することで、高知市への誘客促進及び新規顧客の開拓につながった。
121	単	新規観光周遊ルート開拓事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、新型コロナウイルス下で変化した旅行ニーズに対応した新たな観光周遊ルートの開拓等により、観光需要の創出・市内周遊の促進を図るもの。	2022年4月	～ 2023年3月	7,999,200	7,999,000	モデルコースを造成し、モニターツアーを実施した。 ・8つのコースを造成 ・ツアーの販売促進をWEBサイト(10サイト)にてバナー広告等により実施 ・日本航空(株) 運営サイトOn Trip JALにて特集記事を掲出(令和4年6月9日公開)	航空機路線のある関東や九州、中部エリアの旅行客をターゲットとしたモニターツアーを実施し、効果検証を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で減少した観光客の増加に向けて、新たなターゲット層への訴求ポイントの整理ができたため、今後の施策展開につなげていく。
122	補	子育て支援対策臨時特例交付金	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環を実現するため、特定不妊治療に係る経費を助成することで、子どもを産み育てやすい環境を構築するもの。	2022年4月	～ 2023年3月	24,421,003	12,211,000	令和3年度から令和4年度にまたがる体外受精、顕微授精について134件助成した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける方の心理的・経済的な支援につながり、子どもを産み育てやすい環境の構築に寄与した。
123	単	特定不妊治療助成事業費	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環を実現するため、特定不妊治療に係る経費を助成することで、子どもを産み育てやすい環境を構築するもの。（認証外上乘せ分）	2022年4月	～ 2023年3月	869,862	869,000	令和3年度から令和4年度にまたがる体外受精、顕微授精のうち以前に凍結した胚による移植及び採卵した結果卵が得られない事情等により中止したものについて46件助成した。 (市単独上乘せ助成：上限25,000円)	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける方の心理的・経済的な支援につながり、子どもを産み育てやすい環境の構築に寄与した。
124	単	ウィンターナイトキャンペーン開催事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、観光閑散期にあたる冬季の観光需要を創出するためのイベント等を開催するもの。	2022年7月	～ 2023年3月	50,086,560	50,086,000	令和4年12月16日から25日の10日間クリスマスマーケットを開催した。合計36事業者が出店し、来場者数は50,839人であった。 また、11月25日から12月25日の約1か月間デジタルスタンプラリーを実施し、1,831人が参加した。	クリスマスマーケットは、来場者の約40%が10代～20代と若年層に人気があった。また、アンケートの結果、イベントに合わせて中心商店街に行く（又は行った）との回答が約62%と周遊効果の高い冬のナイトタイムエコノミーであることが分かった。
125	単	ウクライナ避難民人道支援一時金支給事業費	新型コロナウイルス禍での物価高騰対策として、ウクライナからの避難民に対して生活支援として一時金を支給するもの。	2022年5月	～ 2023年3月	300,000	300,000	ウクライナからの避難民3名に対して、1人10万円の支援一時金を支給した。	高知市への転入後速やかに支援一時金を支給することができ、新しい生活のスタートを支援することができた。
126	単	シェアサイクル事業費	新型コロナウイルス禍で来街者が減少した中心市街地の活性化及び回遊性の向上のため、3密の回避に有効なシェアサイクルを導入するもの。	2022年12月	～ 2023年3月	5,532,147	5,446,000	中心市街地エリアにサイクルポート4箇所、自転車30台を整備し、令和5年3月10日からシェアサイクルの利用を開始した。	高知駅前や中央公園等、利便性の高い4箇所サイクルポートを整備し、キャッシュレスで24時間好きなサイクルポートで借りて返せるシェアサイクルを導入したことにより、中心市街地エリアの回遊性と利便性が向上したほか、3密回避による新型コロナウイルス感染症拡大の防止にも寄与している。
127	単	桂浜歓迎装飾事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送開始に伴い県下で開催される博覧会のインフォメーション場所とされている桂浜公園に、歓迎装飾を施すもの。	2022年12月	～ 2023年3月	15,850,450	15,850,000	高知市の桂浜公園を4つのエリアに分け、草花のモニュメントの設置等を行った。 ・草花を使用した4つのモニュメントを設置(令和5年3月11日～3月31日) 設置場所：商業エリア入口、テラス台地、本浜休憩所前、坂本龍馬像台座	NHK連続テレビ小説らんまんの放送開始にあわせた観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」において、桂浜公園は県内各地への周遊拠点の機能を担うこととなっていたことから、「草花」を中心とした歓迎装飾を施すことにより、博覧会の開催を盛り上げるとともに、桂浜公園の満足度の向上につなげた。
128	単	桂浜公園整備事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送開始に伴い県下で開催される博覧会のインフォメーション場所とされている桂浜公園を整備するもの。	2022年10月	～ 2023年3月	13,081,106	5,670,000	高知灯台周辺を新たな周遊スポットとするために、樹木剪定や遊歩道の照明器具更新、門扉の塗装等を行った。また、遊歩道の路面整備及び展望スポット設置のための設計を行った。	令和4年度に行った調査では、平成26年度調査と比較して、1時間以上滞在する来園者割合が大幅に増加した(H26:38.5%, R4:51.9%)。30分以内 H26:17.6%, R4:7.8% 30分～1時間 H26:43.8%, R4:39.3% 1～2時間 H26:27.1%, R4:39.0% 2～3時間 H26:9.0%, R4:8.5% 3時間以上 H26:2.4%, R4:4.4%
129	単	観光プロモーション事業費	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、新型コロナウイルス禍で変化した旅行ニーズに対応した本市独自の誘客プロモーションを実施するもの。	2023年1月	～ 2023年3月	5,434,000	5,434,000	JR高松駅、松山駅、徳島駅、高知駅、岡山駅、大阪駅において、円柱シート広告及びデジタルサイネージを利用した交通広告を実施した。 ・円柱広告の掲出(令和5年2月22日～3月28日)高松駅 ・駅内サイネージ掲出(令和5年2月27日～3月26日)高松駅、松山駅、徳島駅、高知駅、岡山駅、大阪駅	桂浜公園のリニューアルオープンをはじめ、NHK連続テレビ小説らんまんの放送や観光博覧会の開催等、高知県全体の露出が増加する機会に合わせ、利用客数の多い近隣のJR駅や大阪駅において、駅の円柱広告やデジタルサイネージ等の広告媒体を利用した本市のプロモーションを実施し、誘客促進を図った。
130	単	博覧会推進協議会負担金	アフターコロナを見据えた誘客戦略を推進するため、NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送開始に伴い県下で開催される博覧会を支援し、県内周遊促進及び観光客数の回復を図るもの。	2022年5月	～ 2023年3月	45,000,000	44,000,000	連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会に対して、負担金を支出した。 ・牧野博士を小学生等に紹介する小冊子「はじめまして牧野富太郎です」を作成 ・桂浜公園、こうち旅広場、牧野植物園にて、イベント開催 ・各種パンフレットの作成(牧野富太郎ゆかりの地めぐりマップ、牧野博士の新休日イベント情報、らんまんの舞台・高知牧野博士の新休日、五台山散策マップ等) ・デジタルカードラリー(歩ける植物図鑑 高知)の開催	新型コロナウイルス禍により苦境が続いている県観光を復興させる起爆剤として、NHK連続テレビ小説らんまんの放送開始を契機に、観光博覧会を開催し、牧野博士を生んだ高知県の魅力についてのセールス&プロモーションを展開するなど、誘客促進を図った。